

介護予防音楽サポーター事業（3年目）

1 実施状況

- ① 音楽サポーター養成講座 講座8回+実習（町川原1区）3回 延126名
- ② フォローアップ講座 講座9回 延94名
- ③ 市主催音学校 町川原1区
- ④ 地域が自主的に行っている介護予防音楽教室（音の輪会） P12参照
11カ所（薬王寺、谷山、町川原2、日吉台、米多比、古賀北、花鶴丘3、千鳥東、えんがわくらぶ、すこやかくらぶ、舞の里1）
- ⑤ 出前講座（ファーストペンギン） 5/26 花見東区福祉会 参加21名
7/15 舞の里校区福祉会 参加20名
30年2月 久保区（予定）
- ⑥ 音の輪定例会（8名程度） 9回
内容：当月活動報告及び翌月活動の確認、楽しく長く続けられる工夫について
検討 等

※ 一期生は活発に支援活動をしているが、二期生はサポートする側になることに消極的姿勢がある。三期生は養成講座への出席率も高く意欲的で、来年度の音の輪会の支援活動を担うことに期待している。

2 成果

- ① 音楽サポーター養成講座3期生は毎回出席率もよく、意欲的で来年度の「音の輪会」としての活動に繋がる見込みである。
- ② フォローアップ講座では3カ月毎に専門家が作成する季節の歌詞カードを各教室に配布することで、毎月の活動に変化を取入れることができた。
- ③ 鍵盤ハーモニカに苦手意識がある方には、打楽器を取入れて一緒に楽しむことができるようにしている。
- ④ 家トレBook vol2を、指導者サポーター5名で制作する。

3 課題

- ① 今年度は出前講座を2か所で開催した。意欲が高まり続けてやりたい方もいらしたが、結果としては地域の総意としては教室の開催に繋がらなかった。今後、意欲がある少人数の方々をフォローして地域で鍵盤ハーモニカを開始する方法を検討する。
- ② 支援を行う対象を、福祉会、シニアクラブ、行政区以外にも広げていく。
- ③ 小山田区の方が地元には教室がないため谷山公民館で実施している音楽教室に谷山自治会の了承を得て参加しているが、現状は地域外の人を受入れにくい雰囲気やルールがある地域がある。現在は、そうした活動場所がない人は「ゆい」で活動することができるが、今後、地域を越えて活動する方法はないか検討したい。